

平成 30 年 12 月 10 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 茨城県立竹園高等学校 高地雅光
2. 講師氏名: Dr. SONG Mengjie
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 30 年 12 月 6 日 (木) 16:00 ~ 17:40
5. 参加生徒: 1 年生 8 人、 2 年生 2 人、 3 年生 0 人 (合計 10 人)
備考: (例:理数科の生徒) 1 年生は文理区別なし, 2 年生は理系普通科
6. 講演題目: Phase change and culture bridge: Face-to-face communication with a researcher
(相変化と文化の橋: 研究者との対面交流)
7. 講演概要:
 - ・出身国の文化(衣食住)やご自身の経歴、なぜ研究者の道を選んだのかについて
 - ・熱ヒートポンプ・熱交換器について
 - ・学習の意義、英語を学ぶ意義、海外に出る意義について
8. 使用言語: 英語(日本語も交えながら)
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 40 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演, 研究で用いる機材の紹介
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし
10. その他特筆すべき事項:
宋 博士より生徒達宛のメッセージを印刷・配付した。